

# アメリカ大学奨学金プログラム 年間 70 万円～アメリカ大学留学が実現！



Point !

1

**留学費用(授業料、滞在費、食費)の約 50%以上の奨学金を支給！**

この奨学金プログラムでは、大学の授業料、滞在費、食費の **50～75%以上の奨学金**が支給。そのため、アメリカ留学を希望する人たち(高校生・大学生・一般社会人)にとって、大きな経済的支援となっています。 ※4 年制大学への編入、転校をお考えの方も応募可能です。

Point !

2

**返済不要、卒業まで(最高 5 年間)支給されます！**

奨学金支給の目的は、地元学生との国際交流を活性化させるため。留学生のための奨学金なので、選考基準は高くない。

◆選考基準

最終学歴の成績が、5 段階評価で平均 3.0 以上  
高校卒業見込み、あるいは、高校既卒者。

※現在の英語力は関係ありません。

Point !

3

**参加大学は、US News のランキングで中以上！**

留学生の少ない地域の大学が多く参加しているため、学習環境は良好！  
少人数制で質の高い教育を行っている私立大学が中心。

◆ 過去の奨学金支給例(1 年間)

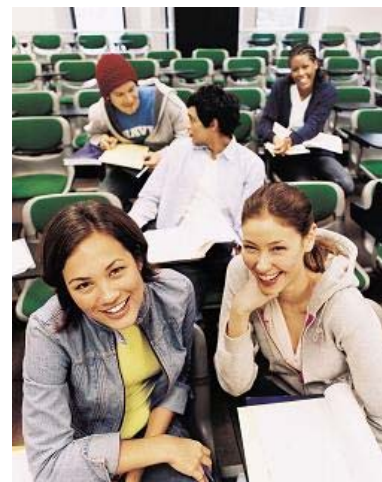
	留学費用	奨学金	自己負担
A 大学	23,500 ドル	13,500 ドル	10,000 ドル(約 100 万)
B 大学	21,000 ドル	14,000 ドル	7,000 ドル(約 70 万円)
C 大学	25,000 ドル	12,500 ドル	12,500 ドル(約 120 万円)

## ◆プログラム参加までの流れ

### 無料説明会へ参加

アメリカ大学奨学金プログラムについて、詳しくご説明いたします。  
説明会では、アメリカの大学の教育制度やその仕組みなど、大学留学の基礎知識の部分から説明いたしますので、ご安心してご参加いただけます。

会場で開催する説明会と、個別で行う説明会がありますので、皆様の状況に合わせてご参加下さい。



### 無料個別面談

個別説明会では、奨学金を受ける可能性を確認いたします。

説明会にご参加いただいた方には、個別インタビューの機会を設けています。

留学カウンセラーが、あなたの希望する専攻や学部、過去の成績などをお聞かせいただき、アメリカの大学から奨学金を受けられる可能性をお伝えします。

### 申込後、出願準備

大学留学についてご検討の上、本プログラムを利用する場合は、申込締切りまでに、申込書を提出の上、申込金をお振込み下さい。申込完了後、出願書類についてご案内いたします。

### 奨学金オファー大学から 大学を選ぶ

出願から 60 日以内に、奨学金を支給する大学の結果が分かります。  
約 5~7 校の大学から奨学金支給のオファーがあります。各大学について調べ、希望する大学を選択して下さい。

大学の選択には、留学カウンセラーへご相談いただけますが、まずはご自身でもインターネットや書籍を利用して、しっかりと調べましょう。



### 入学許可書受領⇒出発準備

大学から入学許可書が届いた後、渡米の準備を始めます。

入学許可書を受領したら、アメリカ大使館でビザ申請を行います。また、飛行機や保険の手配を行い、留学の準備を早めに行いましょう。

出発の約 1 ヶ月前に、留学前のオリエンテーションを実施いたします。

あとは出発です！

## ◆ 説明会について

開催地：東京/大阪/名古屋/福岡にて随時開催中

※説明会に参加できない方は・・・お電話での個別説明会をご利用いただけます。

## ◆資料請求はこちら

株式会社パークヴィレッジ SAA 留学センター

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 1-33-5 タケトモビル 2 階

フリーダイヤル:0120-020-989

TEL 03-5292-4865 FAX 03-5292-4866

e-mail: admin@park-village.com

営業日 月～金曜日 10:00～19:00

定休日 土日・祝祭日

## ◆留学生の声

近藤めぐみさん(Campbellsville University/ケンタッキー州)

(学費・食費・滞在費の総額) 自己負担額(1年あたり)

通常 25,000ドル → 12,500ドル

奨学金 12,500ドル (約 120 万円)

### 「アスレチックトレーナーになりたい！」

私が留学しようと決めたのは、将来アスレチックトレーナーになりたいから。本気でめざすなら、本場のアメリカで！と考えるようになりました。

「アメリカ大学奨学金プログラム」を知ったのは、高校卒業後。奨学金で留学費用が抑えられるのもうれしいですが、留学に関して右も左もわからない学生を様々な面でサポートしてくれるのも魅力です。

また、大学を“選べる”というのもこのプログラムならではの魅力。私には8校の大学から奨学金のオファーがあり、いずれもアスレチックトレーナーの勉強ができるところばかり。その中からケンタッキー州の Campbellsville University に入学！もし自力で探していたら、おそらく見つけられなかった大学に、私は出会えたのです。



祖平真理子さん(Lindenwood University/ミズーリ州)

(学費・食費・滞在費の総額) 自己負担額(1年あたり)

通常 18,000ドル → 8,600ドル

奨学金 9,400ドル (約 85 万円)

### 「世界中の学生と交流できる！」

「アメリカ大学奨学金プログラム」の最大の魅力は、努力次第で奨学金を出してくれる大学を選ぶことができるということだと思います。大学での授業はディベート・スタイルで行われるので、自分の意思や意見をはっきり主張する能力が身につきます。個性が尊重されるので、周りの目を気にせずのびのびと学習でき、充実した留学生活を送っています。アメリカの文化を学ぶのはもちろんのこと、世界各国から集まった留学生との交流を通し、アメリカ以外の文化や言語にも触れられるのは留学生活の醍醐味だと思います。

勉強以外ではボランティア活動がとても盛んで、私もハリケーン「カトリーナ」の被害にあったニューオーリンズで行われる復興ボランティア・キャンプに参加するのを経験しました。日本の大学より安い授業料でより質の高い教育を受けながら、同時にこのような貴重な体験ができるのも留学生活ならではのことだと思っています。